

# 近世佛教史料と研究

1988. 1 第7巻 合併号 (通巻21号)

## 目次

一、終刊の辞	.....	(i)
一、寺院行政をめぐる問題	.....	
大垣藩の寺院行政	.....	細川 道夫 (3)
佐賀藩における政治と宗教	.....	日野 賢隆 (21)
― 鍋島氏の宗教政策と真宗 ―	.....	
二、近世への動向	.....	
中世末から近世における融通念仏信仰の展開	.....	稻城 信子 (37)
「公儀仏法」論の成立	.....	奥本 武裕 (61)
― 鈴木正三における国家・寺院・民衆 ―	.....	
「惺窩先生行状」における「排仏帰儒」をめぐる	.....	大桑 斉 (80)
三、仏教信仰の近世的性格をめぐる	.....	
近世後期本願寺門跡体制下の思想史的特質	.....	奈倉 哲三 (103)
― 越後国蒲原郡の動向から ―	.....	
近世妙好人の再検討	.....	児玉 識 (136)
― 六連島西教寺蔵「お軽法悦歌」の分析を通して ―	.....	
京都、旧西七条村、綱敷天神旧蔵・橋本整二家所蔵	.....	
「天神靈応記」付載「霊夢の略記」について	.....	梅谷 繁樹 (151)
近世における「宗典」	.....	早島 有毅 (158)
編纂研究への序説	.....	
あとがき	.....	